

授業科目 医学概論

【担当教員名】 井上 弘樹		対象学年	1	対象学科	情報
		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【概要】 現代医学の成立過程と現状、医学研究の基本的な考え方について理解するとともに、生体が環境の変化に対して恒常性を保つしくみや、悪性腫瘍などさまざまな疾病の成り立ちを学ぶことで、臨床医学関連分野の理解につなげる基礎知識を習得する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 現代医学の成立過程と現状が説明できる。 2. 生体がどのようにして、その恒常性を保っているのか、概要を説明できる。 3. 疾病はどのようにして生じているのか、それぞれの成り立ちを元に説明できる。 4. 医学研究における方法論の基本的な考え方が説明できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	医学の成り立ち			1	
2	医学の歴史			1	
3	医療従事者とその倫理			1	
4	医師の養成と医学教育			1	
5	生体の構造と機能－臓器と器官、組織と細胞			2	
6	生体の恒常性と調節機能			2	
7	病気の成り立ち（原因）			3	
8	病気の成り立ち（病変）			3	
9	疾患の分類、経過、予後			3	
10	疾患と症状			3	
11	検査			1, 2	
12	診断の過程			1, 2	
13	病気と人類			4	
14	予防医学			4	
15	医学研究方法の基本			4	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		コメディカルのための専門基礎分野テキスト 医学概論(第3版)	北村 諭 他	中外医学社	2007・2,520円
		臨床病態学	佐藤良暢 他	南江堂	2000・5,040円
その他の資料					
【評価方法】 定期試験（筆記）		【履修上の留意点】 教科書に無い部分はスライドやハンドアウトなどで適宜補足する。			